



2013年7月9日

日本フィルハーモニー交響楽団 渡辺俊幸氏プロデュース 『シンフォニック・エンタテインメントvol. 5』 に冠協賛いたします。

株式会社ウテナ(本社:東京都世田谷区、代表取締役:岩倉具房)は渡辺俊幸氏プロデュース、ゲストさだまさし氏でお届けする日本フィルハーモニー交響楽団「シンフォニック・エンタテインメントvol. 5」に冠協賛いたします。

1. 趣旨

映画音楽からゲーム音楽まで手掛ける才能豊かな音楽家、渡辺俊幸氏の「大人のためのゴージャスで楽しい夢のような音楽空間を日本でも」という願いから生まれた『シンフォニック・エンタテインメント』。映画の世界あり、ポップスあり、そしてクラシックもあり。毎回素敵なゲストを迎え、オーケストラの魅力をたのしく、わかりやすく、たっぷりお届けするコンサートです。

当社は、芸術文化支援、社会貢献活動の一環として、オーケストラを通じて音楽の魅力と楽しさを伝える活動に賛同し、2011年より毎年協賛しており今年で3回目となります。

2. コンサート概要

a. 日時、会場

2013年 8月 23日 (金) 午後7時開演 (午後6時開場)
東京芸術劇場 コンサートホールにて

b. 内容

大人のための極上のエンタテインメント第5弾
渡辺俊幸音楽家生活40周年！
デビューからの盟友さだまさしをゲストに迎えて

<ゲスト・コーナー> ヴォーカル:さだまさし
「夕凧」「風に立つライオン」「秋桜」「青の季節」

渡辺俊幸: NHK連続テレビ小説『おひさま』メインテーマ
渡辺俊幸: NHK大河ドラマ『利家とまつ』メインテーマ「颯流」
ヘンリー・マンシーニ: ムーン・リバー
ニーノ・ロータ: ゴッド・ファーザー
ディズニー・ファンタジー・オーバーチャー
アントニオ・カルロス・ジョビン: ワン・ノート・サンバ
40周年記念渡辺俊幸映像音楽メドレー
(宇宙兄弟～銀河機攻隊マジェスティックプリンス～平成モスラ～サトラレ～他)



**c. 出演者**

指揮・プロデューサー 渡辺俊幸

ゲスト さだまさし

楽団 日本フィルハーモニー交響楽団

<渡辺俊幸氏 プロフィール>

愛知県名古屋市出身。青山学院大学入学と同時にフォークグループ「赤い鳥」のドラマーとしてプロ活動に入る。「グレープ」のサポートミュージシャンを経て、さだまさし氏のミュージカルプロデューサー及びアレンジャーとして活躍。79年渡米後、バークリー音楽院にてクラシック及びジャズのコンテンポラリーな作編曲技法を、ボストンコンサーバトリーにて指揮法を学ぶ。又、LAにてアルバート・ハリス氏に師事し、ハリウッドスタイルのオーケストレーションと映画の為の作曲技法を学ぶ。帰国後、作曲家として数々の映画、テレビドラマ、アニメーション等の音楽を担当。また、2003年8月よりオーケストラ・アンサンブル金沢のポップスディレクターに就任し、指揮者としての活動も始める。最近の代表作として、東宝映画「モスラ」シリーズ、「サトラレ」、「解夏」、NHK大河ドラマ「毛利元就」、「利家とまつ」、NHKドラマ「大地の子」、「ハルとナツ」、フジテレビ「優しい時間」、純音楽的作品「交響的幻想曲 能登」、「ファンファレ・フォー・ザ・セレブレーション」、祝典序曲「輝ける勇者たち」(防衛庁・自衛隊50周年記念曲)がある。「リング～最終章～」が第20回ザ・テレビジョン ドラマアカデミー賞、劇中音楽賞受賞。2005年愛知万博の開会式の音楽監督を担当。

洗足学園音楽大学 音楽・音響デザイン学科 客員教授。